

山形県中学校総合体育大会（夏季大会）熱中症対策について

（バスケットボール競技）

□会場 南陽市民体育館・川西町総合体育館

1 全体として実施すること

- (1) 近隣病院への緊急時の対応への依頼を行う。
- (2) 会場に養護教諭を配置し、体調不良者への応急処置ができる体制を整える。
- (3) 出場校に「熱中症事故防止について」の文書を配布し生徒への事前指導を行う。
- (4) 競技会場に、緊急用の氷、スポーツドリンク等を準備する。
- (5) 選手や役員の健康観察をこまめに行う。

2 状況に応じて競技ごと対応すること

- (1) 生徒の生命の安心安全を最優先として、競技の運営を適切に判断する。状況に応じて競技時間の変更もあり得る。
- (2) 各会場に冷房の効いた控え室を準備し、体調不良者の救護に対応する。
- (3) 競技場には冷房設備がないため、換気をしながら競技を進める。その際、ゲーム間を通常10分間のところ20分空け、換気の時間十分に設ける。また、それに際して、20日（土）の競技開始時間を15分早める。
- (4) 館内放送にて、こまめに水分補給の呼びかけ等を行う。

3 変更の連絡について

- (1) 事前に変更が予想される場合は、県中総体参加校に「競技上の注意」を配布し周知を図る。
- (2) 具体的な内容や詳細や緊急の変更は、監督会議で連絡し周知を図る。
- (3) 状況に応じて「山形県中学校体育連盟ホームページ」に掲載する。

<http://www.cyutairen.jp>